

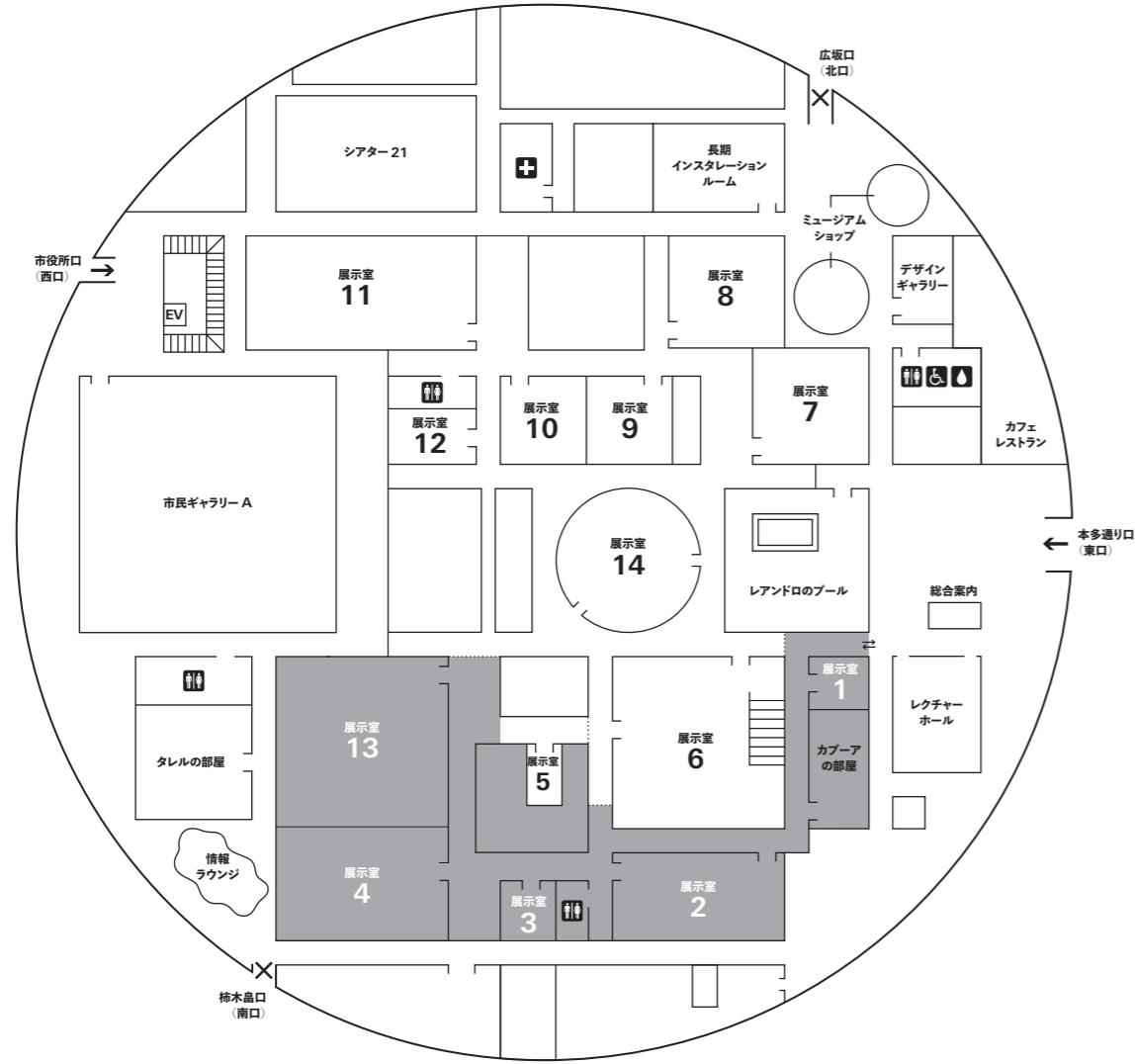
コレクション展2

Sea Lane - Connecting to the Islands

航路—島々への接続

Sea Lane

Connecting to the Islands 島々への接続



2022年11月3日[木・祝]—2023年3月19日[日]

開場時間: 10:00~18:00(金・土曜日は20:00まで)

休場日: 月曜日(ただし、1月2日、9日は開場)、12月29日[木]—1月1日[日]、1月4日[水]、10日[火]

展示室1-4、13

主催: 金沢21世紀美術館「公益財団法人金沢芸術創造財団」

助成: 文化庁「ARTS for the future!2」補助対象事業

協力: 株式会社アイ・オー・データ機器、マグベイントジャパン株式会社

ミヤギフトシ
Futoshi Miyagi

照屋勇賢
Yuken Teruya

ジュディ・ワトソン
Judy Watson

イー・イラン
Yee I-Lann

宇良京子
Kyoko Ura

ザイ・クーニン
Zai Kuning

柳瀬安里
Anri Yanase

阪田清子
Kiyoko Sakata

イザベル&アルフレド・アクリザン
Isabel and Alfredo Aquilizan

チャールズ・リム・イー・ヨン
Charles Lim Yi Yong



展示室1

隔たりと関係性

海という隔たりがあるからこそ守られてきた文化や歴史があり、隔たりがあるゆえに生じる心理的距離や差異というものがあります。ミヤギフトシの《How Many Nights》は、20世紀初頭から第二次世界大戦後にかけて生きた5人の女性にまつわる話が描かれています。人種や文化の違いを超えて、自由を求め、同時に挫折を経験するという個人的な人生の物語から、彼女たちそれぞれのナショナルリティとアイデンティティが交差する美しく叙情的な物語です。本作品を通して、現代における国籍や人種、言語、年齢、セクシュアリティ、コミュニティといった社会の中に存在する「隔たり」と「関係」について、私たちが考える機会となるでしょう。

ミヤギフトシ《How Many Nights》2017 | シングル・チャンネル・ビデオ、カラー、サウンド | 37分15秒 | 金沢21世紀美術館蔵

展示室2前通路

豊かさを求めて

かつて沖縄や東南アジア諸国の国々は出稼ぎ労働の多い土地でした。照屋勇賢の《儲キティクーヨー、手紙ヤアトカラ、銭カラドサチドー2008》は、共通語訳で「もうけておいでよ、手紙はあとからでよいから、お金を先に送りなさい」という意味のタイトルで、これは沖縄から出稼ぎに行く家族に向かって見守る家族や親戚が投げかけた言葉です。照屋が暮らしていたニューヨークの住まいの近隣には、さまざまな国からの移民がそれぞれのコミュニティを作って暮らしていました。本作品で照屋は自身の記憶にある沖縄の様子と移民や難民の多い現在の自分の身の回りで見る風景とを結びつけ、豊かさを求めて移動する人々の姿を重ね合わせています。

照屋勇賢《儲キティクーヨー、手紙ヤアトカラ、銭カラドサチドー2008》2008 | DVD、段ボール | サイズ可変 | 金沢21世紀美術館蔵

展示室2

民族と土地の歴史

アジア・オセアニア地域の島々の多くは、その豊かな自然や文化とは対照的に、強大な権力や国家によって植民地化を余儀なくされてきた歴史があります。それぞれの土地や生活圏を奪われ、あるいは占領されて、そこに暮らしていた人々の慣習や歴史はどうなってしまうのでしょうか。観る者は、自らの生まれ育った場所と向き合うことが、その場所の未来へとつながることを考えさせられます。

イー・イラン《オラン・ブサール・シリーズ 私掠船の帝国と彼らの勇ましい冒険》2010 | 酸性染料によるダイレクト・デジタル・ミマキ・インクジェット捺染、含金属型反応染料レマゾールを用いたバティック型押（チャップ）、100％絹綾織布 | H132×W400cm | 金沢21世紀美術館蔵

イー・イラン《オラン・ブサール・シリーズ カイン・バンジャンと寄生するケバラ》2010 | 酸性染料によるダイレクト・デジタル・ミマキ・インクジェット捺染、含金属型反応染料レマゾールを用いたチャンチンによるバティック、100％絹綾織布 | H106.7×W234cm | 金沢21世紀美術館蔵

イー・イラン《オラン・ブサール・シリーズ カイン・バンジャンと肉食性のケバラ》2010 | 酸性染料によるダイレクト・デジタル・ミマキ・インクジェット捺染、含金属型反応染料レマゾールを用いたチャンチンによるバティック、100％絹綾織布 | H106.7×W234cm | 金沢21世紀美術館蔵

ジュディ・ワトソン《グレートアーテジアン盆地の泉、湾(泉、水)》2019 | 藍、アクリル、グラファイト／カンヴァス | H212×W169cm | 金沢21世紀美術館蔵

ジュディ・ワトソン《マイオール・クリークの喪帽(攻撃的な母国)1-4》2018 | 1,3,4: 黄土、土、展色材、アクリル／紙 2: 黄土、土、展色材、アクリル、ブラッドウッドゴム／紙 | 1,4: H75.3×W55.7cm 2,3: H64.6×W49.6cm(4点組) | 金沢21世紀美術館蔵

宇良京子《海》2018 | 酸性染料／絹 | H178×W134cm | 作家蔵

宇良京子《Landscape III》2018 | 酸性染料／絹 | H85×W165cm | 作家蔵

照屋勇賢《遥か遠くからの未来より》2015 | 着色顔料／麻 | H168×W140cm | 金沢21世紀美術館蔵

展示室3

ルーツとルート

東南アジアの島々の間にみられる海峡や海上には、古来より多くの漂海民族が生活しています。近代化が進むにつれ、国家権力により彼らの生活の場は失われつつあり、海上から地上へと強制的な移動が起きています。「自分はどこから来てどこに向かうのか」というルーツとルートは移動が常態化した現代社会の中にあって、グローバル化によって失われつつある固有の文化やアイデンティティに関わる問題と大いに関係しています。

ザイ・クーニン《殺戮》2015 | 鉛筆、朱砂、紙 | H207.5×W114.5cm | 金沢21世紀美術館蔵

ザイ・クーニン《夜の死に揺れる舟》2015 | 鉛筆、墨、朱砂、紙 | H164×W114.5cm | 金沢21世紀美術館蔵

ザイ・クーニン《「事実の残虐性」シリーズより》2006-2015 | 鉛筆、墨、油彩、ワックス／紙 | 各 H20.2×W29cm(3点組) | 金沢21世紀美術館蔵

展示室3・4間通路

当事者と非当事者／加害者と非加害者

沖縄の基地問題を考える時、そこにはいつも当事者と非当事者、加害者と非加害者との関係が横たわっています。それは沖縄から遠く離れた土地、東日本大震災の被災地である福島でも同じことが起きています。柳瀬安里は《光のない。－私の立っているところから》で、それらの関係性を、沖縄の基地問題と重ね合わせ、私たちにとって無視できない現実を直視すべく作品を制作しました。本作品は、福島や沖縄の問題にとどまることなく、世界で起きているあらゆる出来事に対して私たちに問いかけています。

柳瀬安里《光のない。－私の立っているところから》2016-2017 | HDビデオ | 17分37秒 | 金沢21世紀美術館蔵

展示室4・展示室13前通路

移動とコミュニティ

経済効率の優先やグローバル化、あるいは国家間の紛争等によって、移民や難民の数は世界的にみても年々増加しています。発展や進歩と言い換えられる資本主義による無限の拡大は、文化や慣習、価値観にも影響を与えています。イザベル&アルフレド・アキリザンの作品では、失われてしまった土地や暮らしの記憶や郷愁、ポートによって新しい土地へと移動して行くコミュニティの未来を感じさせます。阪田清子は貝殻や渡り鳥の羽を使用した作品群で、沖縄という島に移住した自らの姿を重ね、外から内へと入る難しさとそれでも生きていくために必要なコミュニティについて考えます。

イザベル&アルフレド・アキリザン《移動:もうひとつの国》2014 | サイズ可変 | ポート、段ボール、鉄フレーム他 | 金沢21世紀美術館蔵

阪田清子《北極星》2022 | 羽 | H10×W95×D95cm | 作家蔵

阪田清子《南十字星》2022 | 羽 | 各 H10×W95×D95cm、H7×W60×D60cm | 作家蔵

阪田清子《Island — 思い出せない言葉 #1》2022 | 本、羽、塩の結晶 | H25×W62×D43cm | 作家蔵

阪田清子《Island — 思い出せない言葉 #2》2022 | 本、羽、塩の結晶 | H25×W62×D43cm | 作家蔵

阪田清子《Island — 思い出せない言葉 #3》2022 | 本、羽、塩の結晶 | H25×W41×D26cm | 作家蔵

阪田清子《Island — 思い出せない言葉 #4》2022 | 本、羽、塩の結晶 | H25×W41×D26cm | 作家蔵

阪田清子《Island — 思い出せない言葉 #5》2022 | 本、羽、塩の結晶 | H25×W34×D22cm | 作家蔵

阪田清子《Island — 思い出せない言葉 #6》2022 | 本、羽、塩の結晶 | H25×W34×D22cm | 作家蔵

阪田清子《Island — 思い出せない言葉 #7》2022 | 本、羽、塩の結晶 | H25×W34×D22cm | 作家蔵

阪田清子《Island — 思い出せない言葉 #8》2022 | 本、羽、塩の結晶 | H25×W34×D22cm | 作家蔵

阪田清子《Hair brush No.7》2014 | 貝、ブラシ | H5×W9×D24cm | 作家蔵

阪田清子《Hair brush No.11》2017 | 貝、ブラシ | H5×W9×D24cm | 作家蔵

阪田清子《Hair brush No.16》2022 | 貝、ブラシ | H5×W9×D24cm | 作家蔵

展示室13

島嶼性と国家

シンガポールにおいて、小さな島々は都市国家の埋め立ての対象となり、国の豊かさや強さと引き換えに、島固有の自然や文化、歴史といった様々なものを失っていきました。チャールズ・リム・イー・ヨンは、海洋に関する深い知識や経験を背景に、「海」という視点からシン

ガポールの社会や政治状況、生態系や環境に対して多角的に言及しています。それは、決してシンガポールだけに関わる問題ではなく、アジア・オセアニア地域全体にとっての問題でもあるのです。

チャールズ・リム・イー・ヨン《SEASTATE 7: sandwich》2015 | シングルチャンネルHDデジタル・ビデオ | 3分57秒 | 作家蔵

チャールズ・リム・イー・ヨン《SEASTATE 7: the inarticulate sandman》2015 | シングルチャンネルHDデジタル・ビデオ | 41分3秒 | 作家蔵

チャールズ・リム・イー・ヨン《SEASTATE 9: sandgraph – consolidated》2021 | 砂／STPI 手製和紙 | サイズ可変 | 作家蔵

チャールズ・リム・イー・ヨン《SEASTATE 9: Pulau Punggolsebaraokea stsamalunbukomsentosatuasviewdamartekongmarinajurong covebranibaratchangilautekongsajahatsenanghantu》2021 | レーザーカットSTPI 手製和紙 | H65.3×W 86.3×D1.02cm | 作家蔵

チャールズ・リム・イー・ヨン《SEASTATE 9: Pulau Satuasviewdamart ekongmarinajurongcovebranibaratchangilautekongsajahatsen anghantupunggolsebaraokeastsamalunbukomsento》2021 | レーザーカットSTPI 手製和紙 | H45.2×W64.8×D0.95cm | 作家蔵

チャールズ・リム・イー・ヨン《SEASTATE 9: Pulau Tekongsajahatsen anghantupunggolsebaraokeastsamalunbukomsentosatuasview damartekongmarinajurongcovebranibaratchangilau》2021 | レーザーカットSTPI 手製和紙 | H52.4×W65.4×D0.95cm | 作家蔵

チャールズ・リム・イー・ヨン《SEASTATE 9: Pulau Bukomsentosatuas viewdamartekongmarinajurongcovebranibaratchangilautekon gsajahatsenanghantupunggolsebaraokeastsamalun》2021 | レーザーカットSTPI 手製和紙 | H35×W140.9×D1.02cm | 作家蔵

チャールズ・リム・イー・ヨン《SEASTATE 9: Pulau Damartekongmarin ajurongcovebranibaratchangilautekongsajahatsenanghantupun ggolsebaraokeastsamalunbukomsentosatuasview》2021 | レーザーカットSTPI 手製和紙 | H77.5×W53.8×D1cm | 作家蔵

チャールズ・リム・イー・ヨン《SEASTATE 9: Pulau Marinajurongcoveb ranibaratchangilaudamartekongsebaraokeastsamalunbukoms entosatuasviewtekongsajahatsenanghantupunggol》2021 | レーザーカットSTPI 手製和紙 | H88.9×W41.8×D0.85cm | 作家蔵

チャールズ・リム・イー・ヨン《SEASTATE 8: the grid, whatever wherever whenever》2014-2021 | スクリーンプリント／紙、マグネットシート | サイズ可変 | 作家蔵